

第4章. 地域の環境保全・創造に向けた取り組み

八千代市第2次環境保全計画における進捗状況

本市の環境方針では、①3Rの視点から、循環型社会の構築を目指す ②谷津・里山や生物多様性の保全推進 ③環境学習の推進 を基本的な取り組みとして掲げております。これらの取り組みは、八千代市第2次環境保全計画で示された各施策を、市・市民・事業者との協働により展開しているところです。中でも、本章では、八千代市第2次環境保全計画で掲げている主要施策ごとに主な事業を紹介していきます。

(1) 谷津・里山保全プロジェクト

谷津・里山は、人々の生活の中で形成されて、維持してきた自然環境です。谷津・里山には様々な動植物が生息し、また、市民に安らぎの空間を提供しています。しかし、暮らしの変化や都市化等により八千代市内の谷津・里山は減少し、残っている場所でも人が入らなくなった場所が増え、様々な問題が発生しております。このため、八千代市では、谷津・里山保全計画を平成22年度に策定し、八千代市の特徴的な自然環境である谷津・里山を市民、土地所有者、事業者、市が協働して保全・活用する事業を進めています。

具体的には、この計画に基づき、里山整備ボランティア人材育成講座（里山楽校）や里山シンポジウム等を開催することにより、担い手の育成や活動団体を支援するとともに、谷津・里山の持つ環境面での意義を共通の認識として高めていきます。また、同計画でモデル地域と定めた6地域を中心に、土地所有者の協力や活動団体との協働で、保全箇所を増やしていきます。

こうした活動を実施することで、市内の谷津・里山を保全していきます。併せて、現状把握と政策の効果を確認するために、外来生物を含めた動植物等の自然環境調査を実施します。

① 自然観察会

内 容: 市内に残る谷津・里山の魅力や大切さについて啓発するため、自然観察会を年2回実施しました。

第1回

日 時: 平成27年6月6日(土)

会 場: 桑納川周辺

参加者: 22名

第2回

日 時: 平成28年3月5日(土)

会 場: 七百余所神社周辺

参加者: 30名



②里山整備ボランティア育成講座(里山楽校)

内 容：谷津・里山の大切さを市民の皆様にご提供いただき、保全への取り組みにつなげるため、里山整備の担い手を育成する里山楽校を全8日間の日程で開催しました。講座では、里山の現状や歴史、森の計画づくり、チェーンソーの使い方、竹の活用方法などを学びました。また、千葉県や市内の里山整備団体等に講師としてご協力をいただきました。

日 時：平成27年10月31日(土)、11月14日(土)、
11月28日(土)、12月12日(土)、
平成28年 1月16日(土)、 1月23日(土)、
2月6日(土)、 2月13日(土)

会 場：市内の里山等

参加者：11名



③ 平成27年度里山シンポジウム in やちよ

内 容：「生き物との関わりから次世代につなぐ」をテーマに谷津・里山保全のためのシンポジウムを実施しました。基調講演は千葉県生物学会顧問の岩瀬徹氏より「里山と野草・雑草・帰化植物」。また、事例報告は、里山むつみ隊の山崎典昭氏より「里山整備と植物」と千葉県立中央博物館の尾崎煙雄主任上席研究員より「里山のモニタリングについて」報告がありました。

日 時：平成27年11月15日(日)

会 場：郷土博物館

参加者：75名



(2)バイオマス・ビオトーププロジェクト

廃食油などの一般廃棄物を原料に、バイオマスエネルギーを創り出します。

本市では、家庭から出る使用済み食用油を回収しごみの減量化を図るとともに、廃食油をバイオマス燃料に再生することによって、化石燃料の使用を削減し、温室効果ガスである二酸化炭素の排出の抑制を推進します。

①廃食油の回収について

内 容：ごみの減量化・地球温暖化防止のため、家庭から出る使用済み食用油を市役所や公民館で回収します。清掃センターへ持込みは、引続き受入れます。

持込み可能な油：なたね油、コーン油、ひまわり油、べに花油、ごま油、オリーブ油などの家庭から出る植物性食用油

回収場所：(拠点回収)市役所・各公民館：平成24年～

(持込み)清掃センターへ直接持込み：平成23年～

(平成27年度回収量) 2870.41L



(3)地球温暖化対策プロジェクト

本市では、地球温暖化の原因物質である二酸化炭素の排出量の削減に向けた取組みを実践しています。エネルギー消費量を削減することは資源の節約であると同時に、二酸化炭素排出量の削減にも繋がるため、地球温暖化防止対策として多種の省エネルギー事業及び再生可能エネルギーの活用を推進しています。

① グリーンカーテン、谷津・里山、ほたるの里 作品展

内 容：市内の緑豊かな自然環境は、多様な生物が生息しています。また、植物は二酸化炭素を吸収し、気温の上昇を緩和するなど地球温暖化防止対策として有効です。これからも残したい風景として、また、自然環境保全の大切さの気づきのきっかけとして「グリーンカーテン、谷津・里山、ほたるの里 作品展」を開催しました。

日 時：平成27年10月26日(月)～11月5日(木)

会 場：イトーヨーカドー八千代店3階

作品数：グリーンカーテン写真 … 18点

谷津・里山作品 … 11点

ほたるの里作品 … 11点



②「地球にやさしい暮らし方」講座

内 容：家庭で実践できる環境にやさしい料理が学べる講座を開講し、実際に、環境のことを考えた美味しい料理を作って、試食しました。

日 時：平成28年1月22日(金)

会 場：八千代台公民館会議室、調理室

講 師：千葉ガス株式会社

参加者：12名

メニュー：パエリア、にんにくのスープ、
りんごとプルーンの紅茶のコンポート



③住宅用省エネルギー設備設置費補助金

内 容：地球温暖化防止を推進し、エネルギーの有効利用の促進を図るため、住宅用省エネルギー設備等を新規に設置する方に、設置費用を一部補助しています。

実 績：住宅用太陽光発電設備…103件、

家庭用燃料電池システム(エネファーム)…14件

太陽熱利用システム…2件

④地球温暖化対策の一例

八千代市では、公共施設の新設・改修時に、省エネルギー設備や再生可能エネルギー設備等の設置を進めています。

●太陽光発電設備設置施設

1. 萱田浄水場 (20kW)
2. 総合生涯学習プラザ・萱田南小学校 (4kW)
3. 萱田小学校 (10kW)
4. 西八千代調理場 (5kW)
5. 八千代市民会館 (10kW)



6. 八千代台東小学校 (10kW)
7. 睦浄水場 (20kW) 屋上太陽光の発電量を昇降口のモニターで確認 (八千代台東小)
8. 市内小中学校等避難場所標識 (6W) 41ヶ所
9. 八千代中学校 (10kW)



●雨水利用設備設置施設

1. 睦分署 (3m³)
2. 緑が丘公民館 (38m³)
3. 総合生涯学習プラザ・萱田南小学校 (175m³)
4. 消防本部庁舎 (1500m³)

上記施設では、雨水を中水として、トイレ、洗車等に再利用しています。

●太陽熱利用

1. 中央図書館及び市民ギャラリー

上記施設では、冷暖房設備に太陽熱を利用しています。



市民ギャラリー

●その他

公園灯や市道防犯灯、公共施設の一部にLED照明を使用する取組みを実施しています。

また、中央図書館及び市民ギャラリーは、太陽熱利用に加え、自然採光、自然通風、高効率設備機器を採用するなど、節電・自然エネルギー活用型建築になっています。

(4)エコツアープロジェクト

エコツアー事業は、市の自然や資源などを考慮したプログラムで、私たち一人ひとりがそれぞれの立場や活動する場所で環境に配慮した主体的な行動が実践できるようになることを目的に、市民を対象として平成24年度から実施しています。

①エコツアー

内 容：埼玉県見沼たんぼを視察し、土地利用、自然環境、農業、歴史・文化、観光・交流、教育・市民活動について広域的な関わりを学ぶことで、柔軟な思考力と広い視野で環境保全行動を促す気づきとしました。

日 時：平成27年6月28日（日）

会 場：埼玉県さいたま市見沼たんぼ

参加者：43名

共 催：八千代市ほたるの里づくり実行委員会



(5)その他

①平成27年度「新川一斉清掃」

内 容：印旛沼水質保全協議会（千葉県及び流域13市町、関係団体等で構成）では、印旛沼浄化推進運動を進めています。本市においては、新川遊歩道に散乱しているごみの分別・収集を行いました。

日 時：平成27年4月4日（土）

集合場所：八千代総合運動公園多目的広場

清掃区域：大和田排水機場から

宮内橋までの新川両岸の遊歩道周辺

参加者・協力団体：264名、12団体

回収量：250kg



②電気自動車の導入

内 容：日産自動車㈱より電気自動車「e-NV200」を3年間無償で貸与していただけることになりました。電気自動車は、排気ガスを出さないことから、地球温暖化対策に有効です。また、蓄電・給電機能を有していることから、緊急時における動く蓄電池としての活用を期待しております。貸与された電気自動車は、平成28年度から公用車として環境学習や各種イベントなどで活用します。

③ゴミゼロ運動

内 容：千葉県を含む近隣1都10県では、毎年5月30日に近い日曜日をゴミゼロ運動統一行動日と定め美化活動を実施しています。八千代市でも、地球環境美化及びごみの排出抑制や再利用による減量化の推進のため、「ゴミゼロ運動」を実施しました。

実施予定日時：平成27年5月31日（日）

清掃予定区域：新川遊歩道両岸（村上橋周辺）

東葉高速鉄道 八千代中央駅及び八千代緑が丘駅周辺

参加者：14,034名

回収量：5,490kg（自治会回収分含む）

④環境推進担当者研修

内 容：全職員一丸となって、地球温暖化防止対策や省エネルギーの推進を効率よく実施するために、各部署で選任された環境推進担当者を対象に、環境活動やエコアクション21について、研修を実施しました。

日 時：平成27年4月23日（木）・24日（金）

会 場：福祉センター及び市民会館会議室

出席者：環境推進担当者 合計124名

⑤新規採用職員研修

内 容：新規採用職員に対して、八千代市の自然や環境問題、エコアクション21の取組みに関する講義を実施しました。

日 時：平成27年10月15日（木）

会 場：市役所別館2階 第1・2会議室

対 象：新規採用職員48名

⑥内部環境監査

内 容：内部環境監査責任者・監査員により，エコアクション２１に係るヒアリング結果の確認及びエコアクション２１中間審査の指摘事項の是正確認を行いました。

○ヒアリング

日 時：平成２７年６月３０日（火）～７月２日（木）

対 象：管財課，契約課，クリーン推進課，衛生センター，清掃センター，消防総務課，維持管理課，西八千代調理場，八千代台保育園，八千代台西保育園 計１０部署

